Panasonic

IC レコーダー
IC Recorder
取扱説明書
Operating Instructions

品番　RR-US009
RR-US007
RR-QR005

このたびは、IC レコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

PRINTED WITH SOYINK™

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

保証書付き

上手に使って上手に節電

この取説はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	
販売店名	℡（　）　－		
お客様ご相談窓口	℡（　）　－		

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. AVC Network Business Group
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

RQT6826-S　F1202YH1122

Panasonic　　持込修理

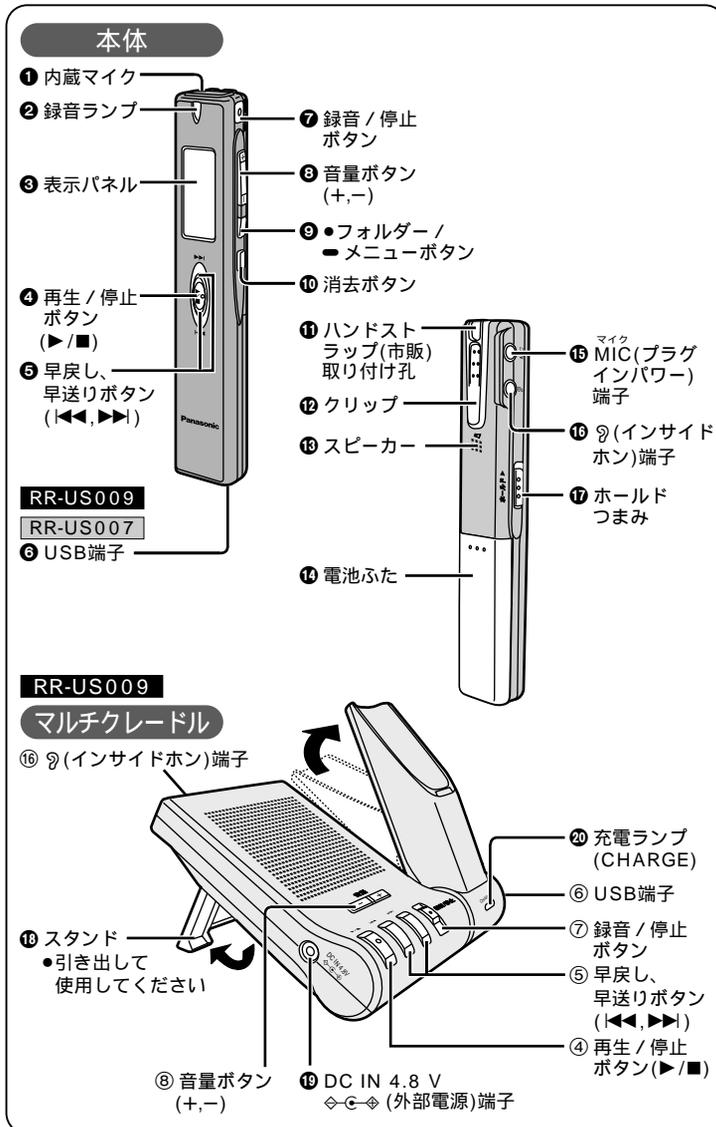
パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RR-US009/RR-US007/RR-QR005
保証期間	お買い上げ日から **本体１年間**
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　**様** 電　話（　）　－
※販売店	住所・氏名 電話（　）　－

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号　TEL (06) 6909-1021

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

各部のなまえ

主な仕様

電源	：DC 1.5 V　（単４形乾電池×１本使用）
	：DC 1.2 V　（単４形充電式電池×１本使用）
実用出力	：60 mW（JEITA）
周波数特性	：300 Hz～4000 Hz（HQ モード）
S/N 比	：38 dB（HQ モード）
出力端子	
インサイドホン	：1.0 mW 16 Ω (M3 ジャック)
入力端子	
マイク	：0.56 mV (M3 ジャック、プラグインパワー対応)
スピーカー	：15 mm　丸形 8 Ω
マルチクレードル	
スピーカー／出力	：36 mm　丸形 8 Ω／240 mW（JEITA）
最大外形寸法	：21.4 (W) × 115.0 (H) × 16.9 (D) mm (JEITA)
本体寸法	：19.0 (W) × 115.0 (H) × 13.2 (D) mm
質量	：約 41 g／約 29 g（電池含む／含まず）
使用温度範囲	：0 ˚C～40 ˚C
充電温度範囲	：5 ˚C～40 ˚C（RR-US009）

電池持続時間 (JEITA) (※フル充電時間：約 2.5 時間)

RR-US009 ：ニッケル水素充電式電池付属

RR-US007、RR-QR005 ：アルカリ乾電池付属

電池(単４形・１本)	再生時	録音時
パナソニックアルカリ乾電池	約 12 時間	約 26 時間
※ニッケル水素充電式電池	約 9 時間	約 18 時間

本体をマルチクレードルに置いていないときの消費電力：0.2 W

● 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

付属品の確認

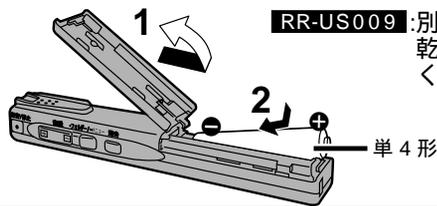
RR-US009
- **ステレオインサイドホン**（L0BAB0000172）
- **CD-ROM (Voice Editor 3)**
- **USB ケーブル**（K1HA12BD0001)
- **マルチクレードル**（RFE0116）
- **AC アダプター（マルチクレードル専用)**（DE-935CA）
- **モノラルマイク**（L0FBBA000002）
- **単4形ニッケル水素充電式電池：1本**（ケース： RFC0032-Q）

RR-US007
- **ステレオインサイドホン**（L0BAB0000172）
- **CD-ROM (Voice Editor 3)**
- **USB ケーブル**（K1HA12BD0001)
- **単4形アルカリ乾電池：1本**

RR-QR005
- **ステレオインサイドホン**（L0BAB0000172）
- **単4形アルカリ乾電池：1本**

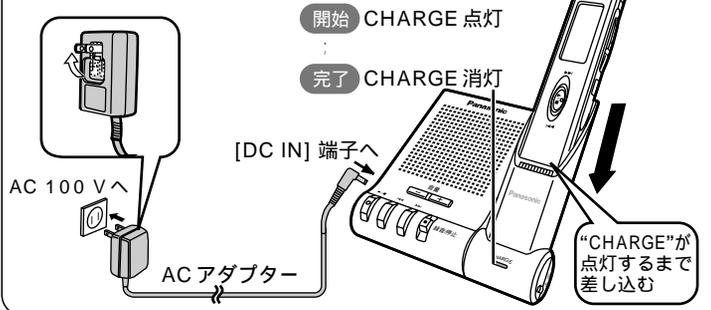
■ 買い替えは
- かっこ内の品番で、お買い上げの販売店にご注文ください。
- 充電式電池は別売り品（HHR-4AH）をお買い求めください。

電源の準備

乾電池で使う

RR-US009：別売りアルカリ乾電池をお求めください。

充電式電池で使う 購入直後もまず充電！

RR-US007 **RR-QR005**：別売りの充電式電池とその電池指定の充電器（推奨品： BQ-330）をお求めください。

RR-US009 **本体に充電式電池を入れ（➧上記）充電する（フル充電時間：約 2.5 時間）**

- 充電中でも、録音•再生できます。
  フル充電するには、停止状態(☞7 ～ 8 ページ)で充電してください。
- 電池残量を使いきらなくても**継ぎ足し充電**が可能です。
- 長期間使用しないときは、節電のために AC アダプターを、コンセントから抜いておくことをおすすめします。録音•再生していなくても、約 0.2 Wの電力を消費しています。

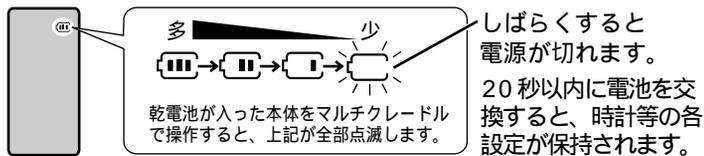
マルチクレードル(AC アダプター)で使う

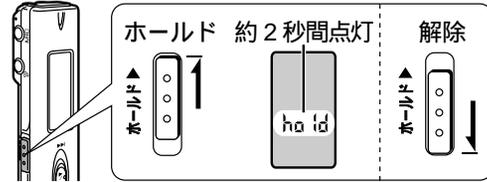
RR-US009 **本体に必ず充電式電池または乾電池を入れてください。接続 ➧「充電式電池で使う」**

- マルチクレードルは AC アダプターで、本体は電池で動作します。
  充電式電池を入れた場合：録音•再生しながら使った分だけ補充しますので、長時間使用できます。
  乾電池を入れた場合：電池残量を使い切るまで使用できます。
- 付属の AC アダプターは、AC100 V～240 V の電源に使用できます。変換プラグをご用意いただくと、海外で使用できます。

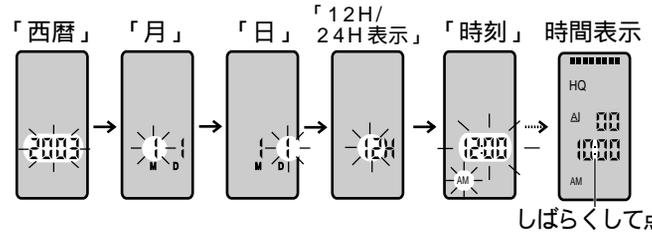
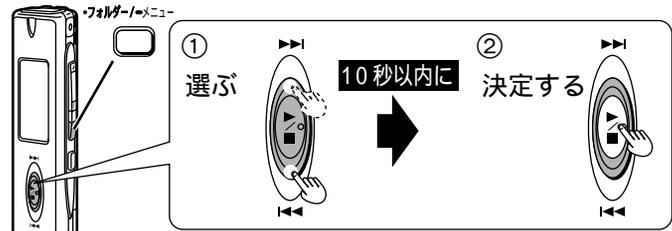
■ 電池残量表示（録音•再生時に表示)

しばらくすると電源が切れます。

20 秒以内に電池を交換すると、時計等の各設定が保持されます。

ホールド機能

ボタン操作を受け付けないようにできますので、意図しない誤操作を防止できます。
本体ホールド時は、マルチクレードルでも操作できません。

■ 電池を長持ちさせるには
使用しないとき、ホールドにする。（全表示が消灯します。)

時計を合わせる

電池を入れると「西暦」表示が点滅します。
点滅していない場合は、下記「時計を合わせ直すには」をご覧ください。
選ぶ➧決定する操作を繰り返し、時計を合わせます。
時計精度は室温において月差約 60 秒です。

■時計を合わせ直すには

❶ 停止中、"HQ SP LP" と表示するまで**[• フォルダー/ ━ メニュー]**を押す

以下の操作は、それぞれ **10 秒以内に**。

❷ "yEAr" と表示するまで**[|◀◀,▶▶|]を押す**

❸ **[▶/■]を押す**

❹ **変更のない項目も含め**上記操作で「西暦」から順に合わせ直す

- 操作途中で表示が元に戻ったときは、最初から設定し直してください。
- [• フォルダー／ ━ メニュー]を約 2 秒間押し続けると設定を途中で止めることができます。

操作音の入/切

❶ 停止中、"HQ SP LP" と表示するまで **[• フォルダー／ ━ メニュー]を押す**

以下の操作は、それぞれ **10 秒以内に**。

❷ "bEEP" と表示するまで**[|◀◀,▶▶|]を押す**

❸ **[▶/■]を押す**

❹ **[|◀◀,▶▶|]を押して、**"bE On" (入) または "bE OFF" (切)を選ぶ

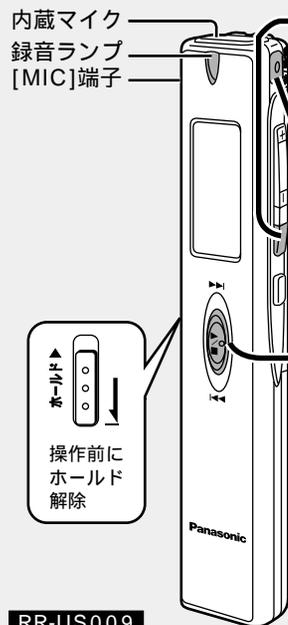
❺ **[▶/■]を押す**

- 操作途中で表示が元に戻ったときは、最初から設定し直してください。
- [• フォルダー／ ━ メニュー]を約 2 秒間押し続けると設定を途中で止めることができます。

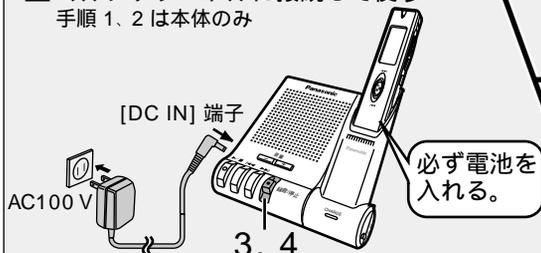
録音する

録音した音声はモノラルになります。

内蔵マイク
録音ランプ
[MIC]端子

操作前にホールド解除

RR-US009

■ **マルチクレードルに接続して使う**
手順 1、2 は本体のみ

[DC IN] 端子
AC100 V
必ず電池を入れる。
3, 4

■ **マイクをつないで録音するには**
（内蔵マイクは自動的に切れます。）

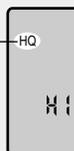
RR-US009
[MIC]端子に付属マイクのプラグを差し込む。

RR-US007 **RR-QR005**
モノラルミニ(M3)プラグでプラグインパワー対応のマイクを使用してください。（推奨品：RP-VC150）

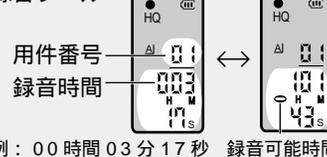
A～D の 4 つのフォルダーにそれぞれ最大 99 件まで録音できます。

1 [•フォルダー/━メニュー] **フォルダーを選ぶ**
押すたびに
A→B→C→D

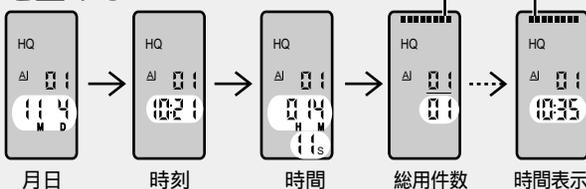
2 [•フォルダー/━メニュー] **録音の音質を選ぶ**
- 操作途中で表示が元に戻ったときは、最初から設定し直してください。
- [• フォルダー/━ メニュー]を約 2 秒間押すと、設定を途中で止めることができます。

①“HQ SP LP”と表示するまで**[• フォルダー/━ メニュー]を押す**
以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。
②**[▶/■]を押す**
③**[⏮,⏭]を押して、選ぶ**
押すたびに
HQ↔SP↔LP
④**[▶/■]を押す**
●マイク感度や VOS 機能の設定（下記参照）もできます。

録音の音質	総録音時間のめやす（分）		
	RR-US009	RR-US007	RR-QR005
HQ（高音質）	4 時間 25 分	2 時間 10 分	1 時間　5 分
SP（標準）	8 時間 50 分	4 時間 25 分	2 時間 10 分
LP（長時間）	28 時間 30 分	14 時間 15 分	7 時間

●音源が遠いときは、HQ または SP で録音することをおすすめします。

3 [録音/停止] **録音を始める**
録音ランプが点灯し、内蔵マイクから録音します。
[• フォルダー／━ メニュー]を押すたびに録音時間↔録音可能時間

録音レベル
用件番号
録音時間
例：00 時間 03 分 17 秒　録音可能時間

4 [録音/停止] **録音を止める**
録音用件の情報を順に表示します。
全体の空き容量(停止時)

月日　時刻　時間　総用件数　時間表示

録音対象に合わせてマイク感度を切り換える

❶ 停止中、“HQ SP LP”と表示するまで**[• フォルダー/━ メニュー]**を押す
以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。
❷ “SEnS”と表示するまで**[⏮,⏭]を押す**
❸ **[▶/■]を押す**
❹ **[⏮,⏭]を押して、**“HI SEnS”または“LO SEnS”を選ぶ
HI SEnS: 講演など遠くの音
LO SEnS: 口述など近くの音
❺ **[▶/■]を押す**

無駄な録音を防ぐ(VOS : Voice Operation System)

無音状態になると自動的に一時停止するので、無駄な録音を防止できます。マイク感度(上記参照)が“LO SEnS”のときに効果的です。

❶ 停止中、“HQ SP LP”と表示するまで**[• フォルダー/━ メニュー]**を押す
以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。
❷ “((●”と表示するまで**[⏮,⏭]を押す**
❸ **[▶/■]を押す**
❹ **[⏮,⏭]を押して、**“On”（入）を選ぶ
❺ **[▶/■]を押す**

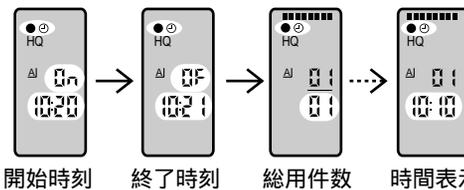
一時停止すると、“((●”と録音ランプが点滅します。

■ **解除するには**
手順❹で“OFF”を選ぶ。

タイマー録音

準備：フォルダーと録音の音質を選ぶ（上記、手順 1,2）

❶ 停止中、“HQ SP LP”と表示するまで**[• フォルダー/━ メニュー]**を押す
以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。
❷ “●◴ rEC”と表示するまで**[⏮,⏭]を押す**
❸ **[▶/■]を押す**
❹ **[⏮,⏭]を押して、**“On”（入）を選ぶ
❺ **[▶/■]を押す**
❻ **[⏮,⏭]を押して、**開始時刻を合わせる
❼ **[▶/■]を押す**
❽ **[⏮,⏭]を押して、**終了時刻を合わせる
❾ **[▶/■]を押す**
設定内容を順に表示します。

開始時刻　終了時刻　総用件数　時間表示

録音中“●◴”が点滅し、終了すると消灯（自動的に解除）します。

■ **設定時刻を確認するには**
① 停止中、“HQ SP LP”と表示するまで**[• フォルダー/━ メニュー]**を押す
②“●◴rEC”と表示するまで、**[⏮,⏭]を押し、[▶/■]を押す**

■ **タイマー録音開始前に解除するには**
手順❹で“OFF”を選ぶ。

再生する

1 フォルダーを選ぶ
押すたびに A→B→C→D

2 用件を選ぶ
用件の情報を順に表示します。
月日 → 時刻 → 時間 → 総用件数 …→ 時間表示

3 再生する
[• フォルダー／ ▬ メニュー]を押すたびに
再生時間 ↔ 再生残り時間
用件番号
再生時間
再生残り時間

4 音量を調整する

操作前にホールド解除

前後に飛び越す
●再生中、押す
●前用件に戻るには[|◀◀]を2回押す

早送り／早戻し
●再生中、押し続ける

停止
●約10秒後、時間表示に戻る
●もう一度押すと、再開します

RR-US009

■ マルチクレードルに接続して使う
手順 1 は本体のみ

[DC IN] 端子
AC100 V
必ず電池を入れる。
3 2 4

停止
充電式電池使用時
●充電が始まります
乾電池使用時
●約10秒後、時間表示に戻る
●もう一度押すと、再開します

前後に飛び越す
●再生中、押す
●前用件に戻るには[|◀◀]を2回押す

早送り／早戻し
●再生中、押し続ける

■ インサイドホンで聞くには
付属のインサイドホンプラグを[?]に差し込む。
(マルチクレードル接続時は、クレードルの[?]に差し込む。)
スピーカーから音は聞こえません。

- 操作途中で表示が元に戻ったときは、最初から設定し直してください。
- [• フォルダー/▬ メニュー]を約 2 秒間押すと、設定を途中で止めることができます。

各用件の初めの部分をひととおり聞く(イントロスキャン)

❶ 停止中、[● フォルダー／ ▬ メニュー]を押して、フォルダーを選ぶ

❷ [▶/■]を約 2 秒間押し続ける
用件が点滅し、初めの約 5 秒間だけ再生します。
[▶/■]を押すと、その用件を続けて再生します。

再生速度(3 段階)を変える

❶ 停止中、“HQ SP LP”と表示するまで[• フォルダー/ ▬ メニュー]を押す

以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。

❷ “S– –F”と表示するまで[|◀◀,▶▶|]を押す
❸ [▶/■]を押す
❹ [|◀◀,▶▶|]を押して、再生速度を選ぶ

遅い ↔ 通常 ↔ 速い
再生中、常に点滅

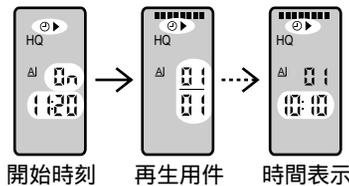
❺ [▶/■]を押す

タイマー再生

準備：用件を選ぶ（上記、手順 1,2）

❶ 停止中、“HQ SP LP”と表示するまで[• フォルダー/ ▬ メニュー]を押す

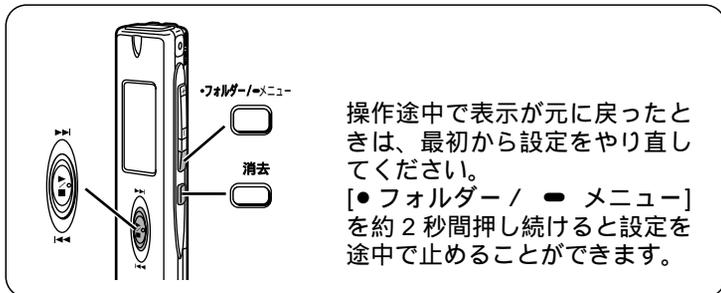
以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。

❷ “◴▶ PLAy”と表示するまで[|◀◀,▶▶|]を押す
❸ [▶/■]を押す
❹ [|◀◀,▶▶|]を押して、“On”（入）を選ぶ
❺ [▶/■]を押す
❻ [|◀◀,▶▶|]を押して、開始時刻を合わせる
❼ [▶/■]を押す
設定内容を順に表示します。

再生中“◴▶”が点滅し、終了すると消灯（自動的に解除）します。

■ **開始時刻を確認するには**
①停止中、“HQ SP LP”と表示するまで[• フォルダー/ ▬ メニュー]を押す
②“◴▶ PLAy”と表示するまで、[|◀◀,▶▶|]を押し、[▶/■]を押す

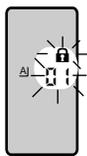
■ **タイマー再生開始前に解除するには**
手順 ❹ で“OFF”を選ぶ。

編集する

- 操作途中で表示が元に戻ったときは、最初から設定をやり直してください。
- [● フォルダー／ ━ メニュー]を約 2 秒間押し続けると設定を途中で止めることができます。

大切な録音の誤消去を防止する（ロック）

❶ 停止中、**[● フォルダー／ ━ メニュー]**を押してフォルダーを選ぶ
❷ " HQ SP LP " と表示するまで**[● フォルダー/ ━ メニュー]**を押す

以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。

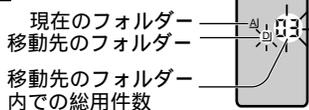
❸ " 🔒 " と表示するまで**[⏮,⏭]を押す**
❹ **[▶/■]を押す**
❺ **[⏮,⏭]を押して、**用件を選ぶ
❻ **[▶/■]を押す**

■**ロックを解除するには**
上記と同様の手順で、❺ で**解除する**用件を選び、
[▶/■]を押す
" 🔒 " が消えます

用件を移動する

❶ 移動したい用件を再生中、**[● フォルダー／ ━ メニュー]**を表示が点滅するまで押す

以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。

❷ **[⏮,⏭]を押して、移動先の**フォルダーを選ぶ
❸ **[▶/■]を押す**

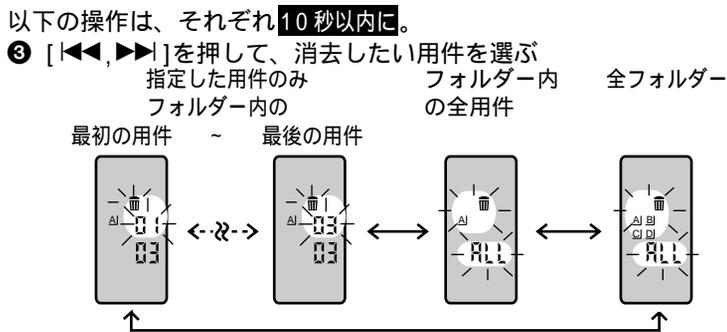
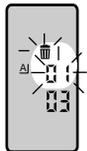
現在のフォルダー
移動先のフォルダー
移動先のフォルダー内での総用件数

用件を消去する

消去すると元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

❶ 停止中、**[● フォルダー／ ━ メニュー]**を押してフォルダーを選ぶ（再生中は、手順❷ から行ってください。）
❷ " 🗑 " と用件番号が点滅するまで**[消去]を押す**

以下の操作は、それぞれ**10 秒以内に**。

❸ **[⏮,⏭]を押して、消去したい**用件を選ぶ

■指定した用件のみ **■フォルダー内の全用件** **■全フォルダー**
フォルダー内の
最初の用件 〜 最後の用件

❹ **[消去]を押す**

お手入れ

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

パソコンと接続して使う

RR-US009 **RR-US007**
用件のバックアップをとったり、パソコン上で編集することができます。

必要なシステム構成

Voice Editor 3 をお使いいただくためには、以下の性能を満たした IBM PC/AT およびその互換機が必要です。（NEC PC-98 シリーズおよびその互換機での動作は保証しません。また、Macintosh® では動作しません。）

■OS(日本語版): Microsoft® Windows® 98/98SE、Windows® Me、Windows® 2000 Professional および SP2/SP3、Windows® XP Home Edition/Professional および SP1

- Microsoft® Windows® 3.1/95、Windows NT® および Macintosh® には対応していません。また、Windows® 3.1/95、Windows NT® から Windows® 98/98SE、Windows® Me、Windows® 2000、Windows® XP へのアップグレード環境では動作保証いたしません。
- システム管理者(Administrator)のユーザーのみ使用可能です。

■システム構成
- CPU: PentiumII 333 MHz 以上、または同等以上の性能を有するプロセッサ（PentiumIII 500 MHz 以上推奨）
- RAM: 64MB 以上（Windows® 2000、XP の場合、128MB 以上）
- ハードディスクの空き容量: 30MB 以上（音声ファイルの転送時に、一時領域として、最大、IC レコーダーに搭載されているメモリ量の約 3 倍のハードディスク空き容量が必要です。また、音声データにより、別途空き容量が必要です。）
- ドライブ: CD-ROM ドライブ（インストールに必要）
- サウンドボード: Creative 社 Sound Blaster® 16 互換
- ディスプレイ: ハイカラー（16 ビットカラー）以上に設定、800 × 480 ドット以上の解像度
- USB ポート（USB ハブおよび USB 延長ケーブルで接続した場合の動作は保証いたしません）

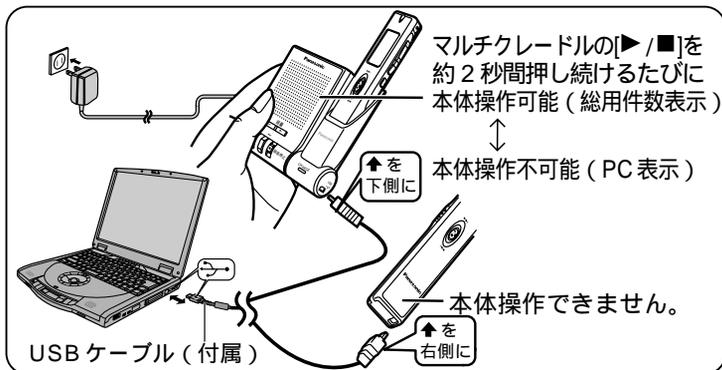
※推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
※お客様が自作されたパソコンについては動作保証いたしません。

Voice Editor 3 をパソコンにインストールする

❶ **Windows を起動する**
- SD Voice Editor ver1.x や Voice Editor 2 を同じパソコンにインストールすることはできません。あらかじめ、SD Voice Editor ver1.x や Voice Editor 2 を**アンインストール**してから、Voice Editor 3 をインストールしてください。

❷ **CD-ROM(付属)**をパソコンの **CD-ROM ドライブに入れる**
インストールが始まります。画面の指示に従ってください。
- Adobe Acrobat Reader が入っていない Windows に、インストールすると、Acrobat Reader も同時にインストールできます。パソコンによっては、Acrobat Reader から再起動のメッセージを表示しますが、再起動は行わず、そのまま Voice Editor 3 のインストールを続けてください。
- DragonSpeech（音声認識ソフト）が入っていないか、または DragonSpeech ver. 5 以下が入っている Windows では、Dragon NaturallySpeaking Components というプログラムが同時にインストールされます。別売りの DragonSpeech との連動時に必要なプログラムですので、**アンインストールしないでください**。

■**自動的に起動しないときは**
① [スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックする。
② [※:¥Voice_Editor_3\Setup.exe]を入力し、OK をクリックする。
※は、CD-ROM ドライブの ID です。

パソコンと接続する

接続すると
データ転送中は、表示が点滅します。**（点滅中は USB ケーブルを抜かないでください。また、クレードル接続時はクレードルから本体を抜かないでください。）**

Voice Editor 3 を起動する

デスクトップ上の **をダブルクリックする。**

■ **初めて起動するときは**
ダブルクリック後、画面の指示に従ってください。
■ **Voice Editor 3 の使いかたは**
Windows の[スタート]メニューから[(すべての)プログラム] # [Voice Editor 3] # [Voice Editor 3 取扱説明書]を選ぶか、または、Voice Editor 3 メイン画面の[ヘルプ(H)]メニューから[取扱説明書の閲覧(H)]を選び、参照してください。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社はIC レコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後６年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

１５ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	IC レコーダー	お買い上げ日	年　月　日
品番			
故障の状況			

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

３６５日／受付９時～２０時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは ３６５日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・ＰＨＳ等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック　修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西１９条南１丁目７-１１ ☎ (0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗５８９番地２４１（函館流通卸センター内） ☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

- **青森** 青森市第二問屋町３-７-１０ ☎ (017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本２丁目１-２ ☎ (018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場１３地割３０-３ ☎ (019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町７-４-１８ ☎ (022)387-1117
- **山形** 山形市流通センター３丁目１２-２ ☎ (023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内６５ ☎ (0243)34-1301

首 都 圏 地 区

- **栃木** 宇都宮市御幸町１９４-２０ ☎ (028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町２２９-１ ☎ (027)352-1109
- **水戸** 水戸市柳河町３０９-２ ☎ (029)225-0249
- **つくば** つくば市花畑2丁目８-１ ☎ (0298)64-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町１７２ ☎ (043)208-6011
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目２６-１７ ☎ (03)5477-9780
- **山梨** 甲府市下飯田2丁目１-２７ ☎ (055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野５丁目３-１６ ☎ (045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目８-１４ ☎ (025)286-0171

中 部 地 区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷３丁目８０ ☎ (076)294-2683
- **富山** 富山市寺島１２９８ ☎ (076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目１１２ ☎ (0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀７６００-７ ☎ (0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島７６５ ☎ (054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町８-１０ ☎ (052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保２８ ☎ (0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目３０ ☎ (058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目８２ ☎ (0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷１９２０-３ ☎ (059)255-1380

近 畿 地 区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目２-１ ☎ (077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町７１-４ ☎ (075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西１丁目１-７ ☎ (06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市椎木町４０４-２ ☎ (0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島４９９-１ ☎ (073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目２-６ ☎ (078)272-6645

中 国 地 区

- **鳥取** 鳥取市安長２９５-１ ☎ (0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目２-３３ ☎ (0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町１８２番地１４ ☎ (0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町４１６ ☎ (0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町３２７-９３ ☎ (0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾８０７ ☎ (086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音８丁目１３-２０ ☎ (082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北４４７-２３ ☎ (083)986-4050

四 国 地 区

- **香川** 高松市勅使町１５２-２ ☎ (087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや１０８ ☎ (088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島３３１-１ ☎ (088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町７５０-２ ☎ (089)971-2144

九 州 地 区

- **福岡** 春日市春日公園３丁目４８ ☎ (092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町３０４４ ☎ (0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町１９４９-１ ☎ (095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目８-３５ ☎ (097)556-3815
- **宮崎** 宮崎県宮崎郡清武町下加納３６６-２ ☎ (0985)85-6530
- **熊本** 熊本市健軍本町１２-３ ☎ (096)367-6067
- **天草** 本渡市港町１８-１１ ☎ (0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎１丁目５-３３ ☎ (099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町１０-１ ☎ (0997)53-5101

沖 縄 地 区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目２３-１１ ☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

充電式電池は指定された機器を使って充電する

- 指定以外の機器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 警告

分解・改造しない

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

分解禁止

ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない

- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

ACアダプター・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。
- 抜くときは、ACアダプター本体を持ちまっすぐ抜いてください。

充電式電池の⊕と⊖をショートさせない

- 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ネックレスなどの金属物といっしょに携帯、保管する場合は、必ず付属のケースに入れてください。
- 電池には安全のためにビニールのチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

プラグのほこり等は定期的にとる

- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

指定のACアダプターを使う

- 指定外のACアダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

乾電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

インサイドホン使用時は音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

乾電池は誤った使い方をしない

- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **乾電池は充電しない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

- そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

電池は、乳幼児の手の届くところに置かない

- 誤って飲み込む恐れがあります。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医者にご相談ください。

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。
- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くにも置かないでください。

充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

使用済み電池の届け先：

- お買い上げの販売店、または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ
- もしくは、（社）電池工業会へご確認ください。（ホームページ： http://www.baj.or.jp）

Ni-MH
ニッケル水素電池使用

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください
操作ができない。	●ホールド状態になっていませんか？(☞4 ページ) ●電池ふたはきちんと閉まっていますか？ ●乾電池が外れていませんか？ RR-US009 RR-US007 ●パソコン接続時は、本体では操作できません。本体をマルチクレードルに接続している場合、クレードルの[▶/■]を約 2 秒間押し続けると本体でも操作できます。(☞10 ページ)
“U01 ”表示が出る。	●電池が消耗していませんか？
“2003”が点滅する。	●時計を合わせてください。(☞4 ページ)
インサイドホンから音が聞こえない、聞こえにくい、雑音がする。	●インサイドホンプラグはしっかりと差し込まれていますか？ ●プラグが汚れていませんか？
録音が途中で止まる。	●VOS が働いていませんか？(☞5 ページ)
録音日時の表示が“----”になる。	●時計を合わせていますか？(☞4 ページ)
再生速度が速い、遅い。	●再生速度を変更していませんか？(☞7 ページ)
“FULL”と表示する	●フォルダーに 99 件の用件が入っていませんか？ ●最長録音時間に達していませんか？ (不要な用件を消去してください。)
スピーカーから音が出ない。	●インサイドホンを接続していませんか？
用件、フォルダーが消去できない。	●用件がロックされていませんか？(☞9 ページ) ●用件が入っていないフォルダーを選んでいませんか？
用件が移動できない	● 99 件録音したフォルダーに移動していませんか?
録音内容が消えている	●録音中、落下等の衝撃が加わったり、電池が外れたり、電池ふたが開くと、消えることがあります。
消去した容量分、録音容量が増えない	●録音、消去を繰り返すと起きることがあります。(ロックを外し、全フォルダーを消去すると元に戻ります。☞9 ページ)
タイマー録音／再生が設定できない	●現在時刻から 24 時間以内で設定可能です。 ●時計を合わせていますか？(☞4 ページ)
タイマー録音／再生が動作しない	●電池が外れ、時計情報が失われると設定が解除されます。
タイマー録音／再生を同時に設定できない	●両方設定した場合は、後に設定した方が働きます。
タイマー録音できない	●録音可能時間が 1 分未満だと設定できません。
他機器で使える電池が本体で使用できない	●本体は、時計等のメモリー保護のため、電池容量がわずかになった時点を寿命としています。
フォルダーが選べない。	●[• フォルダー/▬ メニュー]をポンと押してください。2秒以上押し続けると各種設定モードに入ります。
RR-US009 充電中、本体などの機器が熱い	●多少熱くはなりますが、異常ではありません。
RR-US009 マルチクレードルで操作できない	●本体に電池が入っていますか？(☞3 ページ)
RR-US009 RR-US007 Voice Editor 3 が起動しない。正しく動作しない。	●表示パネルに“PC”と表示され、Voice Editor 3 上で本機がドライブとして認識されていることを確認してください。未確認時は、本機側の USB ケーブルを抜き差ししてください。 ●USB ハブや USB 延長ケーブル経由で接続すると、動作しないことがあります。

RR-US009 RR-US007

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 2 for the location of the controls.)

Setting the time

Illustration on page 4.

Insert battery and confirm year flashes.

Do each step within 10 seconds
1. Press [|◀◀, ▶▶|] to change.
2. Press [▶/■] to confirm.

Repeat to change the year, month, day, 12 or 24 hour display, and time.

Recording

1. Press ❾ to select the folder to record into.
2. Changing recording mode.
   ① While stopped, press and hold ❾ until “HQ SP LP” appears.
   ② Press [▶/■].
   ③ Press [|◀◀, ▶▶|] to change.
   HQ: High quality, SP: Standard, LP: Long
   ④ Press [▶/■] to confirm.
3. Press ❼ to start recording.
4. Press ❼ to stop recording.

To check available recording time
Press ❾ while recording. Press again to restore the display.

“FULL” is displayed:

If the memory or folder is full. To continue recording, erase unneeded files or select another folder.

Changing microphone sensitivity

1. While stopped, press and hold ❾ until “HQ SP LP” appears.
2. Press [|◀◀, ▶▶|] until “SEnS” appears and press [▶/■].
3. Press [|◀◀, ▶▶|] to select “HI SEnS” or “LO SEnS” and press [▶/■].

Preventing unnecessary recording

1. While stopped, press and hold ❾ until “HQ SP LP” appears.
2. Press [|◀◀, ▶▶|] until “ ” appears and press [▶/■].
3. Press [|◀◀, ▶▶|] to select “On” and press [▶/■].

File play

1. Press ❾ to select the folder the file is in.
2. Press [|◀◀, ▶▶|] to select the file.
3. Press [▶/■].
4. Press [+] or [–] to adjust volume.

To check the remaining playback time
Press ❾ during play. Press again to restore the display.

To listen to the first few seconds of each file (Intro-scan)
Press and hold [▶/■] while stopped.

To change playback speed

1 While stopped, press and hold ❾ until “HQ SP LP” appears.
2 Press [|◀◀, ▶▶|] until “S--F” appears and press [▶/■].
3 Press [|◀◀] (slower) or [▶▶|] (faster) and press [▶/■].

Timer recording and playback

Preparation : Select the folder to record into and recording mode or the folder and the file to play.

1. While stopped, press and hold ❾ until “HQ SP LP” appears.
2. Press [|◀◀, ▶▶|] until “●◴rEC” or “◴▶PLAy” appears and press [▶/■].
3. Press [|◀◀, ▶▶|] to select “On” and press [▶/■].
4. Press [|◀◀, ▶▶|] to select the start time and press [▶/■].

Timer recording only
5. Press [|◀◀, ▶▶|] to select the end time and press [▶/■].

Erasure prevention

Preparation : Select the folder.

1 While stopped, press and hold ❾ until “HQ SP LP” appears.
2 Press [|◀◀, ▶▶|] until “ ” appears and press [▶/■].
3 Press [|◀◀, ▶▶|] to select the item you want to lock and press [▶/■].

Repeat to unlock.

Moving a file to another folder

1. While playing the file, press and hold ❾ until the display starts flashing.
2. Press [|◀◀, ▶▶|] to select the new folder and press [▶/■].

Erasing files

Preparation : Select the folder first to erase individual files or folders.

1. Press and hold ❿ to display “ ”.
2. Press [|◀◀, ▶▶|] to select the file, all files in the folders or all folders.
3. Press ❿.

Using the unit with a computer

RR-US009 RR-US007
1. Install Voice Editor 3 from the CD-ROM.
2. Connect the unit to a computer with the included USB cable.

For details, read the PDF and installation manual for Voice Editor 3.

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2．ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3．ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご添付がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7．お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.